

夢を乗せて走る

今年の秋にはいよいよ「つくばエクスプレス」が、みんなの夢を乗せて走り出します。

これにより、まちづくりにも一層弾みがつきます。みんなで今年を「八潮市の飛躍の年」にしましょう。



「つくばエクスプレス開業に向けて」

八潮市長

市民の皆様、あけましておめでとうございます。皆様には、おだやかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年、本市では、彩の国まごころ国体・ハンドボール競技の熱戦が繰り広げられ、大成功のうちに無事終了することができました。これもひとえに、大会の運営を支えていただいた多くの市民の皆様の温かいお力添えによるものでございます。改めて、多大なご支援、ご協力を賜りました民泊協力会、市民協力をはじめ、関係者の皆様方に衷心より感謝申し上げます。

さて、秋葉原駅とつくば駅を結ぶ「つくばエクスプレス」につきましては、昨年11月から全線を使った試験走行が開始され、いよいよ本年秋の開業が待ち望まれます。八潮駅周辺では、道路、下水道などの都市基盤整備が急ピッチで進められるとともに、駅北口では、敷地面積2・1ヘクタールの大型商業施設「プレスポ八潮(仮称)」と、

300戸以上を計画する住宅棟の事業者がそれぞれ決定しました。住宅棟の中には、市民サービスの更なる向上を目指して、市役所出張所や保育ステーションなどの施設も入る予定です。商業施設と住宅棟の整備につきましては、八潮駅周辺のにぎわいを形成する起爆剤として期待しているところであります。

また、市政運営にあたりましては、行政改革をはじめ、本年も引き続き全事業を対象に行政評価制度等により、重要度・緊急性・財源度を総合的に判断し計画的に進めてまいります。さらに昨年は、台風や地震など自然災害の怖さを認識した年でもありました。本市では、市民の皆様が安全で安心して暮らせる「この街に住んでよかった」と思えるまちづくりを目指して、全力で取り組む所存でございます。

年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

「円滑な議会運営と市政発展のために努力」

八潮市議会議長

市民の皆様、あけましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。昨年12月定例会におきまして、議長の要職を担うことになりましたが、その責任の重大さを痛感いたしております。今後も心新たな決意を持ち、円滑な議会運営に努め、市政発展のために努力を重ねてまいります。

本市における財政状況におきましても、歳入の増加が望めない中、歳出たる財政需要は増大するという、依然として厳しい状況にあります。

さて、わが国の経済は、長期停滞を脱し、新たな飛躍の段階を迎えつつあるものの、依然デフレ傾向が続いているところであります。景気状況につきましては、地域の回復動向にばらつきがあり、大企業に比べ中小企業の状況は厳しいものの、企業部門の改善に広がりが見られ、個人消費も持ち直しの傾向にあるなど、厳しいながらも景気回復が進展し、前向きな動きが見られるようになってきたところであります。

このような中であって、本年秋に開業となります「つくばエクスプレス」に伴う都市基盤や住環境の整備、少子・高齢化に伴う福祉対策、活力ある産業の振興などの問題解決に向け、積極的に取り組んでまいります。

今や地方分権の時代となり、地方議会の責任は今後ますます重きをなすものと認識しており、私たち市議会も「市民の皆様方が住んで良かった」と言える八潮のまちづくりのため、議会の役割と責任を自覚し、最善の努力をしてまいります。

この一年が皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。